

POWER EGG2.0 Ver2.4 新機能ご紹介資料

2012年06月26日



目次

- 1. Ver2.4機能強化のポイント
- 2. Webデータベース機能の強化
- 3. 汎用申請機能の強化
- 4. 動作環境について
- 5. 機能強化内容
- 6. バージョンアップ時の留意事項

資料. Webデータベースご紹介資料

改版履歴

修正日·版	修正箇所・内容
2012/06/26 1.0版	初版 発行

1. Ver2.4 機能強化ポイント

Ver2.4では、以下のポイントにて機能強化を行なっております。

- Webデータベース機能を大幅に強化(1/2)
 - (1)簡単にデータベース作成が可能!
 - ①CSVからのDB簡単作成
 - ーウィザード形式の画面操作
 - ーExcelからの移行
 - ②ドラッグ&ドロップによるレイアウト編集
 - 一入力画面、一覧画面をより簡単に作成
 - ー見出し付き、表形式、明細行形式(可変行)による多彩なレイアウトをサポート
 - ③データベース定義情報の入出力
 - ーテスト環境で作成したDB定義とデータを 本番環境へ取り込み
 - ーテンプレートDBの取込み
 - (2)豊富な表示/照会方法をサポート!
 - ①一覧表示機能の強化
 - ーカテゴリ表示形式の追加
 - ・3階層まで指定可能(部門別、担当者など)
 - ーデフォルトの絞込み条件・ソート順が指定可能
 - ②集計表示機能を追加
 - -集計方法:合計、平均、最大値、最小値、レコード数
 - -集計表示画面から内訳明細を表示(ドリルスルー)
 - ークロス集計を追加
 - ーグラフでの表示(円、折れ線、縦棒、横棒グラフをサポート)

1. Ver2.4 機能強化ポイント

- Webデータベース機能を大幅に強化(2/2)
 - (3)「気づき」機能の強化<強力な通知機能の提供>
 - 一通知方法
 - アシストメッセージ、携帯メールでの通知
 - ・メールのように通知メッセージの件名、本文の編集
 - 一通知条件
 - ・レコード登録、変更、削除
 - ・指定レコード値(複数条件の組み合わせが可能)
 - 一通知先
- ・特定社員、特定部門/配下(全員/審議者)、グループ
- ・レコード内の社員項目の社員本人/上司
- ・レコード内の部門項目の部門所属社員(全員/審議者)
- ・レコード登録社員
- 一通知タイミング
 - •即時
 - ・通知条件を満たした日/レコード内の日付項目の日付のn日前/後
- (4)その他の機能強化
 - ①項目連動選択肢
 - 一最初の選択肢で選択した値に応じて別の選択肢の内容を制御
 - ②WebDB間リンク
 - DB間のリンク情報を定義し、データ表示画面からリンク先DBの情報を表示
 - ③明細行形式の追加
 - 可変行の明細をサポート
 - 4DB参照項目強化
 - 外部DBに加え、Webデータベース参照の追加
 - 一外部DBの項目転送先を 5 から 100 に拡張
 - ⑤項目種類の追加、拡張
 - 一顧客選択、商品選択、データベース参照を追加
 - 添付ファイル項目の複数ファイルの添付をサポート

1. Ver2.4 機能強化ポイント

- 汎用申請ワークフローの強化
 - (1)新フォーマットエンジンの採用(エンジンは、汎用申請・WebDB共有)
 - ①フォーマット作成の簡易化
 - ーフォーマット作成エディタの新規提供<ドラッグ&ドロップによる項目配置>
 - ーフォーマット内に 表形式/明細行形式(可変行数) が作成可能
 - ②ワークフローデータの検索・集計・出力機能の提供
 - 一検索・集計・出力が可能 ※"Webデータベース"ライセンスの購入が必要です。
 - ※Excel申請フォーマット/Straformフォーマット、Ver2.3以前で作成した入力フォーマット、 経費精算・コンタクト管理WFは検索・集計の対象外です。
 - ③フォーマット定義情報のエクスポート・インポート機能の追加
 - ーテスト機で設定・テストしたフォーマット情報を本番機に取込可能
 - (2)お客様の要望の要求事項対応
 - ①外部DB参照の参照項目数を 5 → 100 に拡張
 - ②項目連動型ドロップダウンの追加 (最初のドロップダウンで選択した値に応じて関係するドロップダウンの選択できる値が変わる)
 - ③項目の形式として、"添付ファイル" を追加
 - ※Ver2.3以前では、"添付ファイル"は「申請事項の登録」で設定していましたが、 Ver2.4よりフォーマットに直接設定を行い、かつ、複数個の設定が可能です
 - ※Ver2.4では、新フォーマットエンジンを採用しています。そのため、以下の留意事項があります。

Ver2.4で提供する新機能(フォーマットエディタ、検索・集計等)をご利用いただくには、

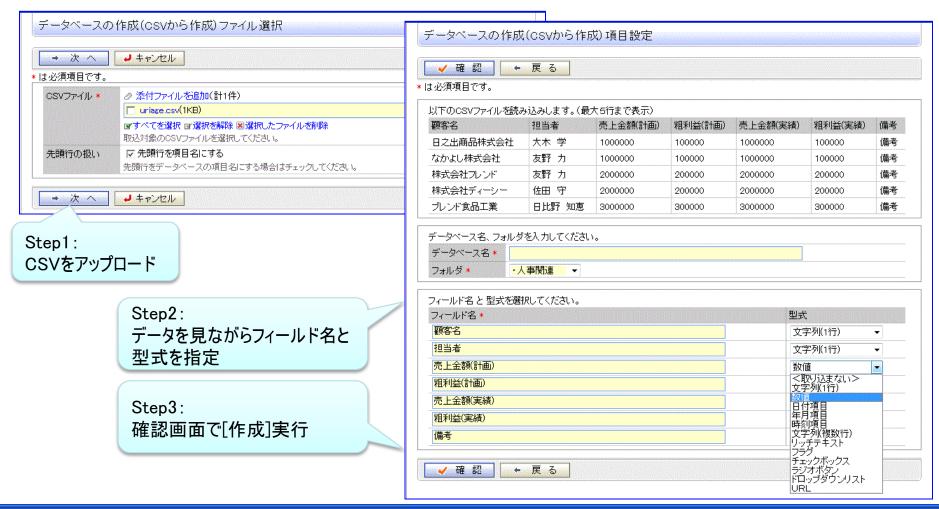
Ver2.3以前のバージョンで作成済の入力フォーマットを新フォーマットに手動にて変換していただく必要があります。

なお、Ver2.3以前のバージョンで作成済の入力フォーマット機能は継続利用が可能ですが、

新機能はご利用いただけません。

①CSVからのDB簡単作成

CSVからウィザード形式でデータベースを簡単に作成 3ステップの操作でCSVから簡単にデータベースを作成できます。



列数・行数の設定

レイアウト情報 列数 *

②ドラッグ&ドロップによるレイアウト編集

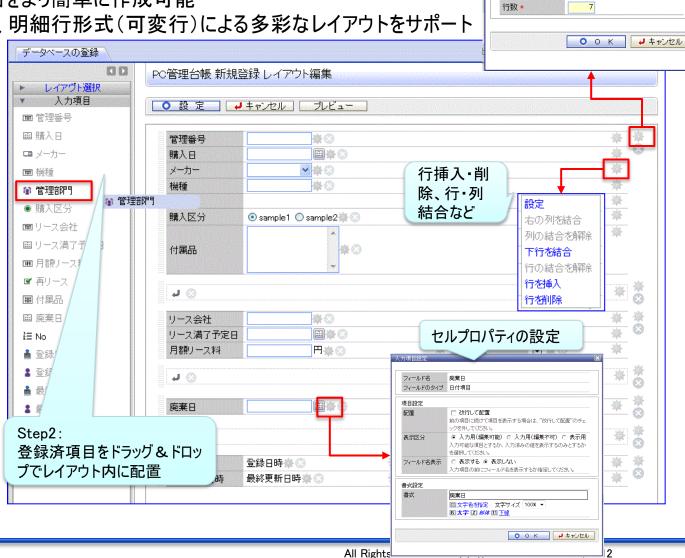
- 一入力画面、一覧画面をより簡単に作成可能
- ー見出し付き、表形式、明細行形式(可変行)による多彩なレイアウトをサポート



見出し付きレイアウト、表形 式レイアウトを選択して画面 に配置

簽飾項目 A 固定文字列 ➡ 水平ライン ₩ 改行 画像ファイル

> 固定文字列・画像など修飾 編集可能



■フォーマットに設定可能なレイアウト形式

(1) 項目見出し付きタイプ《標準レイアウト》

管理番号	PE-0000101			
レンタル種類	短期レンタル	期間	12ヶ月	
レンタル開始日	2012/01/01 (日)	レンタル終了日	2012/12/31 (月)	
利用部門	業務部	設置場所		
利用目的				

(2) 表形式《カスタムレイアウト》※見出しは自由設定

項目	検査結果	所見	備考
水分	1.5		
重量1			
重量2			
重量3			
重量4			

Ver2.4追加

Ver2.4追加

(3) 明細行形式(可変行)《明細行》

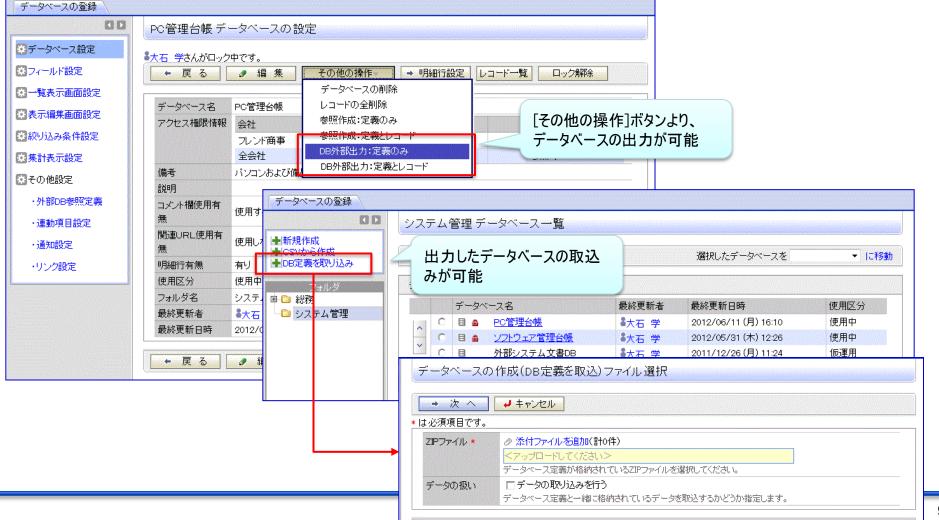


※(1)(2)は、1フォーマット内に複数設定可能

※(3)は、1フォーマットに1個設定可能

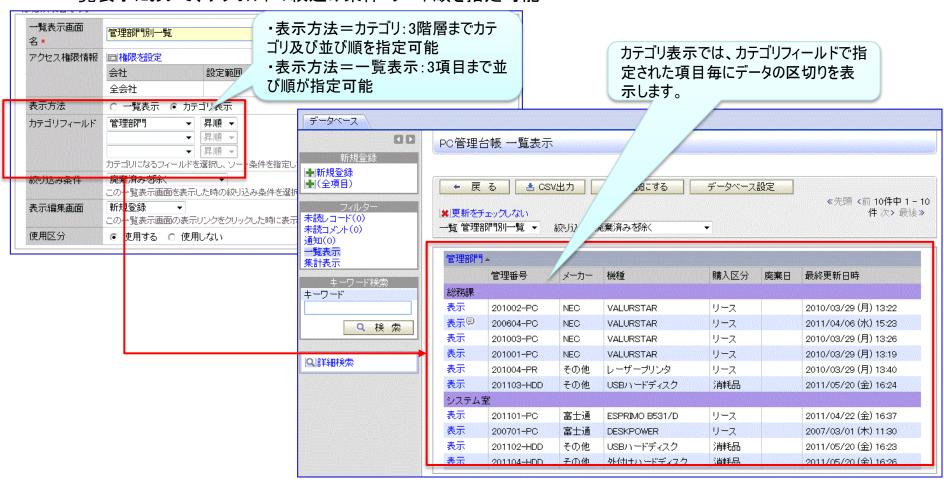
③データベース定義情報の 入出力が可能

- ーテスト環境で作成したDB定義とデータを 本番環境へ取り込み
- ーテンプレートDBの取込み



①一覧表示機能の強化

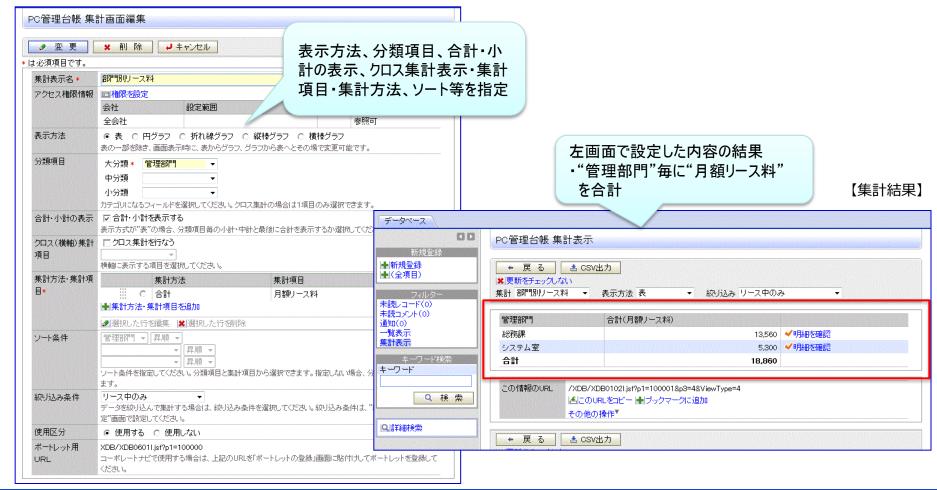
- --カテゴリ表示形式の追加
 - ・3階層までのカテゴリが指定可能(部門別、担当者など)
- 一一覧表示において、デフォルトの絞込み条件・ソート順を指定可能



②集計表示機能を追加

- ー集計表示機能を追加。明細データを集計して、表・クロス集計・グラフ(円・折れ線・縦棒・横棒グラフ)で表示可能
- -集計方法は、合計、平均、最大値、最小値、レコード数 から選択可能

【設定画面】



②集計表示機能を追加

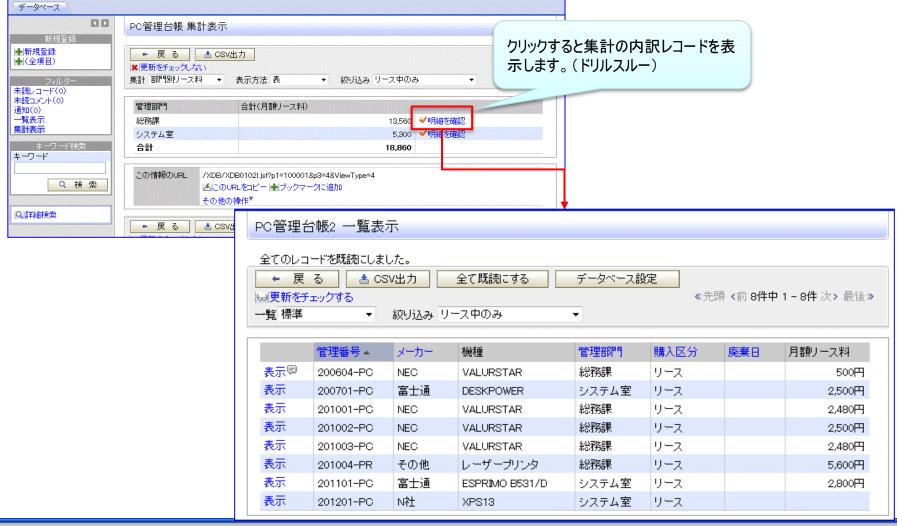
ークロス集計(縦横マトリックス)表示が可能

【設定画面】



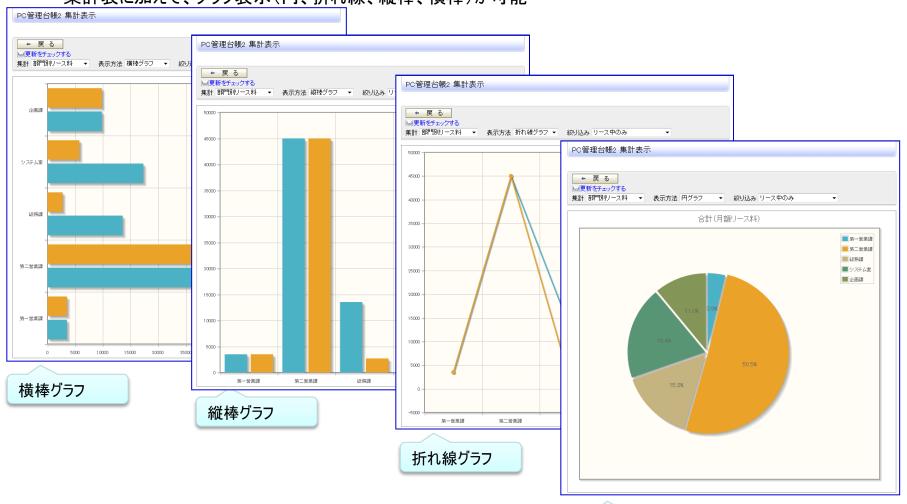
②集計表示機能を追加

-集計表示画面からの内訳レコードの表示が可能(ドリルスルー機能)



②集計表示機能を追加

ー集計表に加えて、グラフ表示(円、折れ線、縦棒、横棒)が可能



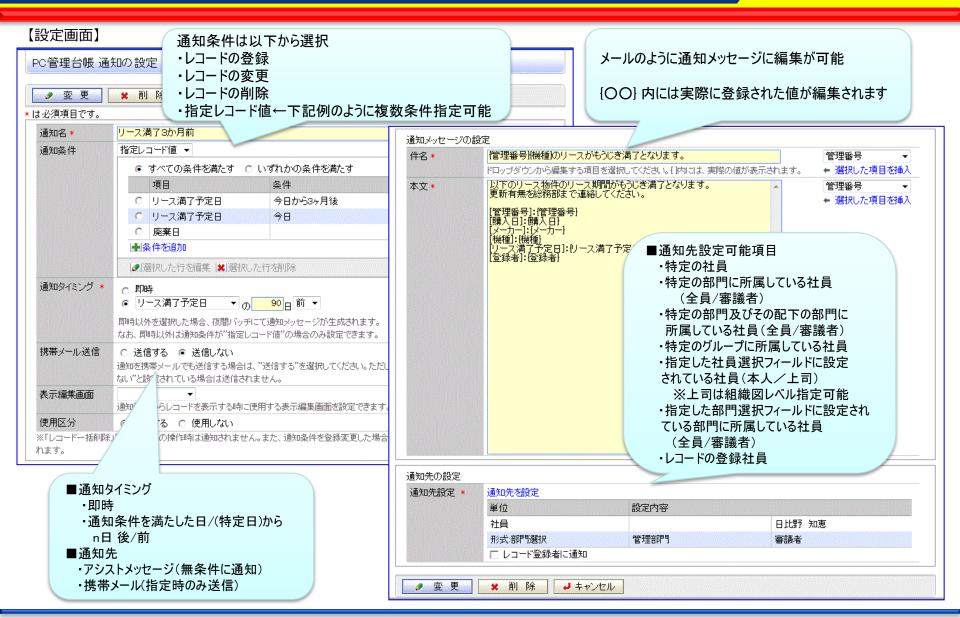
円グラフ

2. Webデータベース機能の強化(3)「気づき」機能の強化

■強力な通知機能の新規提供

- 一通知方法
 - アシストメッセージ、携帯メールでの通知
 - ・柔軟な通知メッセージの件名、本文の編集
- 一通知条件
 - ・レコード登録、変更、削除
 - ・指定レコード値(複数条件の組み合わせが可能)
- 一通知先
- ・特定社員、特定部門/配下(全員/審議者)、グループ
- ・レコード内の社員項目の社員本人/上司 ※上司の場合、組織図レベルの階層が指定できるのでエスカレーション可能
- ・レコード内の部門項目の部門所属社員(全員/審議者)
- ・レコード登録社員
- 一通知タイミング
 - •即時
 - ・通知条件を満たした日/レコード内の日付項目のn日前/後

2. Webデータベース機能の強化(3)「気づき」機能の強化



2. Webデータベース機能の強化(3)「気づき」機能の強化

✓ アシストメッセージから通知内容を簡単に確認

【通知一覧画面】



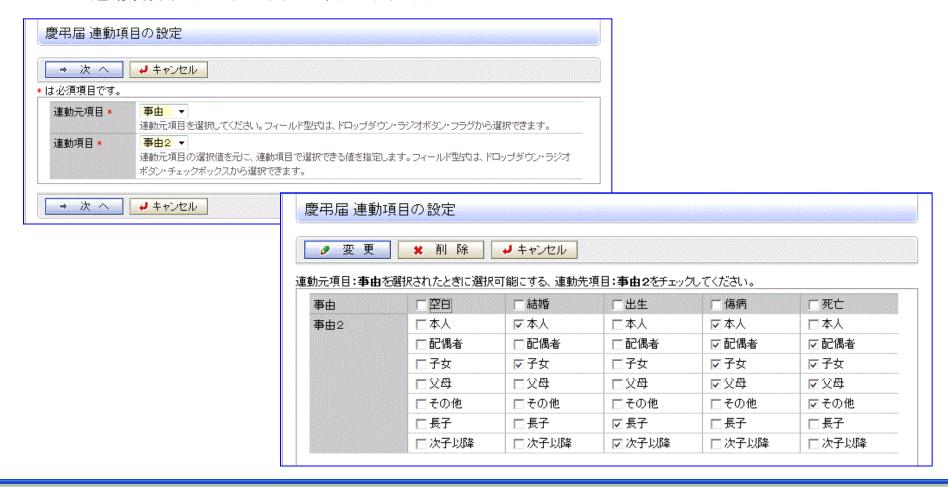
2. Webデータベース機能の強化(4)その他の機能強化

①項目連動選択肢追加

最初のドロップダウンで選択した値に応じて関係するドロップダウンの選択できる値を変えることが可能

連動元項目形式:フラグ、ラジオボタン、ドロップダウン

連動項目形式 : ドロップダウン、チェックボックス



2. Webデータベース機能の強化(4)その他の機能強化

②Webデータベース間リンク

ーWebデータベース間のリンク情報を定義し、データ表示画面からリンク(関連)情報を表示
【リンク設定画面】

【リンク付き画面】

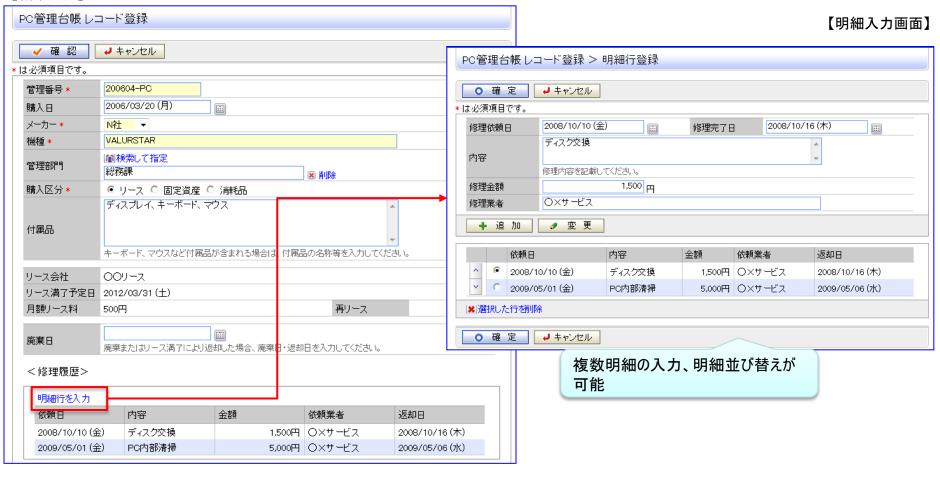


2. Webデータベース機能の強化 (4)その他の機能強化

③明細行形式の追加

- 可変行の明細をサポート

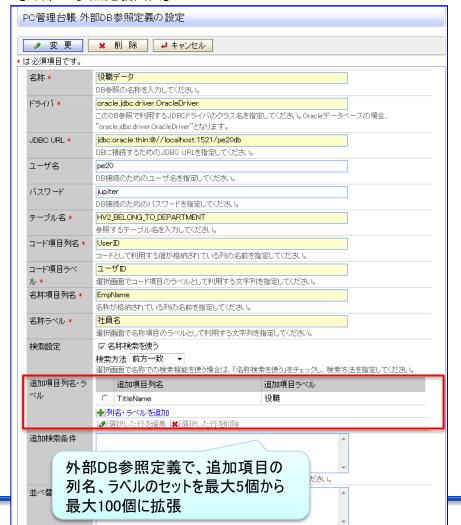
【編集画面】



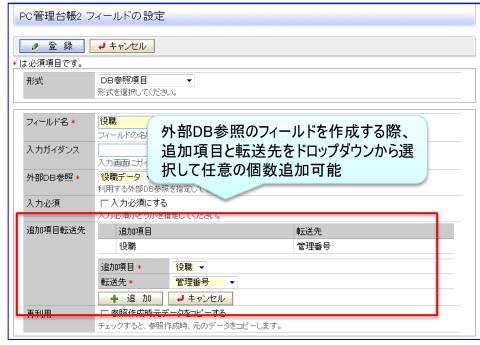
2. Webデータベース機能の強化(4)その他の機能強化

④DB参照項目強化

- 一項目転送先を5から100に拡張
- ー外部DBに加え、Webデータベース参照を追加 【外部DB参照定義画面】



【フィールドの設定画面】



2. Webデータベース機能の強化(4)その他の機能強化

⑤項目種類の追加、拡張

- 一顧客選択、商品選択、データベース参照を追加
- ー添付ファイル項目での複数ファイルの添付 詳細は、次頁参照

※Webデータベースで利用可能な項目形式(1/2)

入力形式	説明
文字列(1行)	通常のテキストボックスです。1行で入力する場合に使います。(最大:4,000バイト)
文字列(複数行)	複数行にわたって文書等を入力する場合に使用します。(最大:32,766バイト)
リッチテキスト	文字のサイズ変更や修飾が行えるテキストエディタです。(最大:32,766バイト)
数值	数値のみ入力可能なテキストボックスです。入力桁数・小数点以下の桁数が指定できます。(最大:20桁)
日付	日付入力専用のテキストボックスです。YYYYMMDD形式で入力します。カレンダー画面から選択も可能です。
年月	年月入力専用のテキストボックスです。YYYYMM形式で入力します。
時刻	時刻入力専用のテキストボックスです。HHMI形式で入力します。時刻選択画面から選択も可能です。
フラグ	一つのチェックボックスです。チェック(オン)/未チェック(オフ)の指定が可能です。
チェックボックス	複数の選択項目から、O個、1個または複数個 選択できます。
ラジオボタン	複数の選択項目から、1個選択できます。
ドロップダウン	複数の選択項目から、1個選択できます。
自動計算	入力値を使用した計算(四則演算、合計)を行います。この項目には計算結果が表示され入力は行えません。
WebDB参照項目	Webデータベース選択画面から選択したレコードの、名称や値を取得します。
WebDB参照コード入力	コードを入力することにより、他データベースより名称や値を取得します。
DB参照項目	外部DB選択画面から選択した項目の、名称や値を取得します。
DB参照コード入力	コードを入力することにより、外部DBより、コードに対する名称や値を取得します。
会社選択	POWER EGGを利用している会社を選択できるドロップダウンリストです。
部門選択	POWER EGGに登録されている部門を選択する画面を呼び出し、1部門のみ選択できます。
社員選択	POWER EGGに登録されている社員を選択する画面を呼び出し、1社員のみ選択できます。
顧客選択	POWER EGGに登録されている顧客を選択する画面を呼び出し、1顧客のみ選択できます。(SFAライセンスが必要)
商品選択	POWER EGGに登録されている商品を選択する画面を呼び出し、1商品のみ選択できます。(SFAライセンスが必要)

※チェックボックス、ラジオボタン、ドロップダウンの選択項目の文字数は最大4,000バイト(UNICODE換算、改行コード含む)におさめる必要があります。

※データベース参照、データベース参照コード入力にて参照できるデータベースは "Webデータベース"に加え、"汎用申請データベース"も参照できます。

※Webデータベースで利用可能な項目形式(2/2)

入力形式	説明
添付ファイル	ファイルを添付可能な部品です。複数ファイルの添付が可能です。
イメージ	画像ファイル(jpg等)を1つのみアップロード可能な部品です。アップロードされた画像は、インラインで表示されます。
自動採番	レコード登録時に、自動的に連番を付番します。連番の前後に文字列を付加することが可能です。
URL	URLと表示文字列が入力できます。表示文字列にはリンクが付けられ、クリックすると指定したURLを表示します。

3. 汎用申請ワークフロー機能の強化(1)新フォーマットエン

列数・行数の設定

7

25

レイアウト情報 列数 *

行数 *



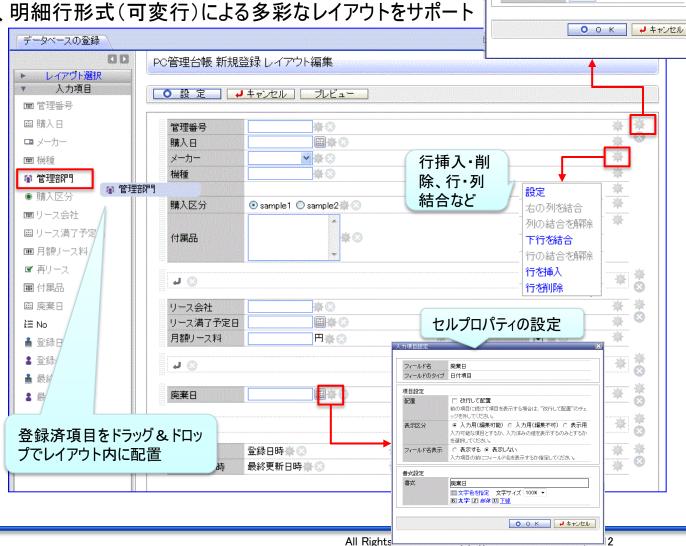
- 一入力画面、一覧画面をより簡単に作成可能
- ー見出し付き、表形式、明細行形式(可変行)による多彩なレイアウトをサポート



見出し付きレイアウト、表形 式レイアウトを選択して配置 CSVをアップロード



固定文字列・画像など修飾 編集可能



3. 汎用申請ワークフロー機能の強化(1)新フォーマットエンジン採用

■フォーマットに設定可能なレイアウト形式

(1) 項目見出し付きタイプ《標準レイアウト》



(2) 表形式《カスタムレイアウト》※見出しは自由設定 New

項目	検査結果	所見	備考
水分	1.5		
重量1			
重量2			
重量3			
重量4			

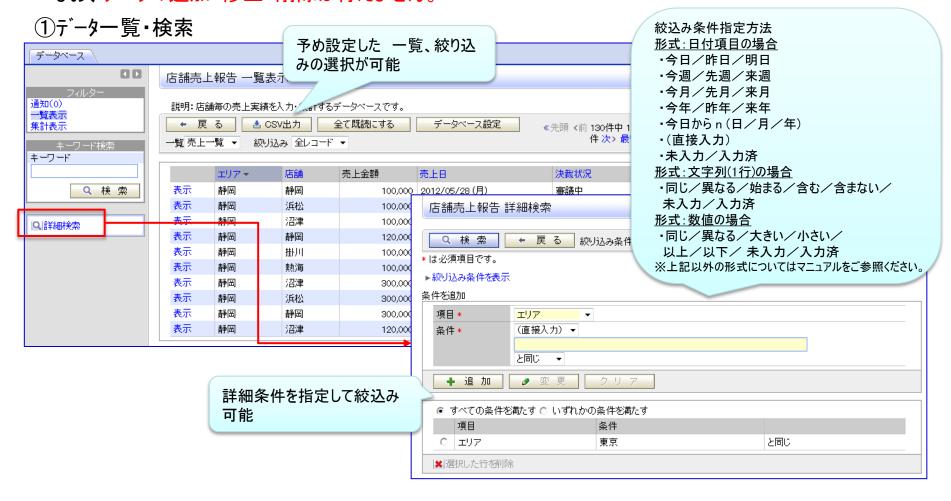
(3) 明細行形式(可変行)《明細行》

New

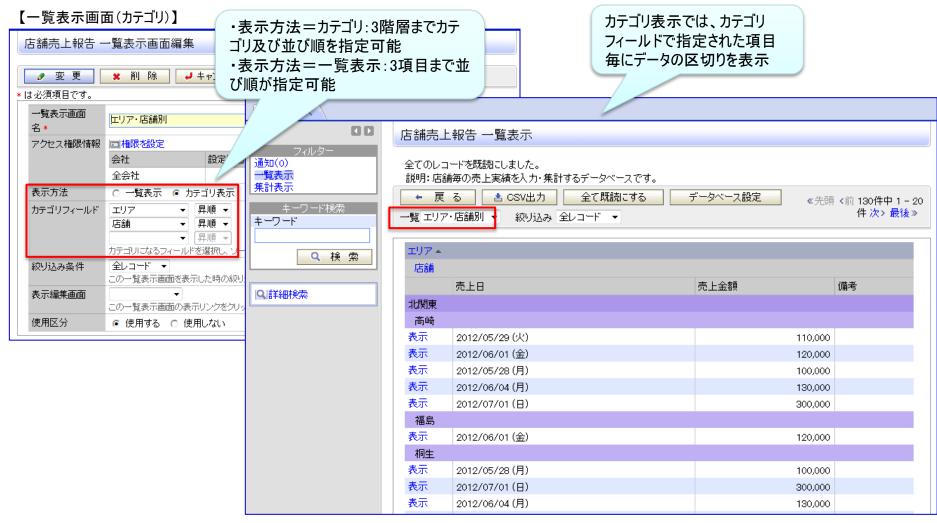


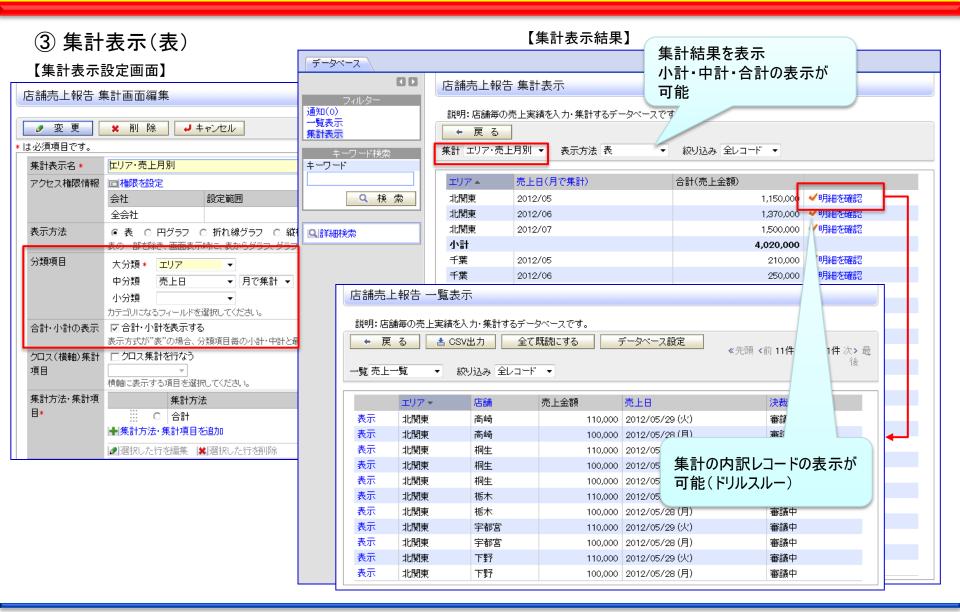
- ※(1)(2)は、1フォーマット内に複数設定可能
- ※(3)は、1フォーマットに1個設定可能

ー「Webデータベース」ランセンスを購入いただくと、汎用申請で入力したデータを、汎用申請データベース画面 (Webデータベース画面と同等)で検索・集計・出力等の操作が可能になります。 なお、データの追加・修正・削除は行えません。

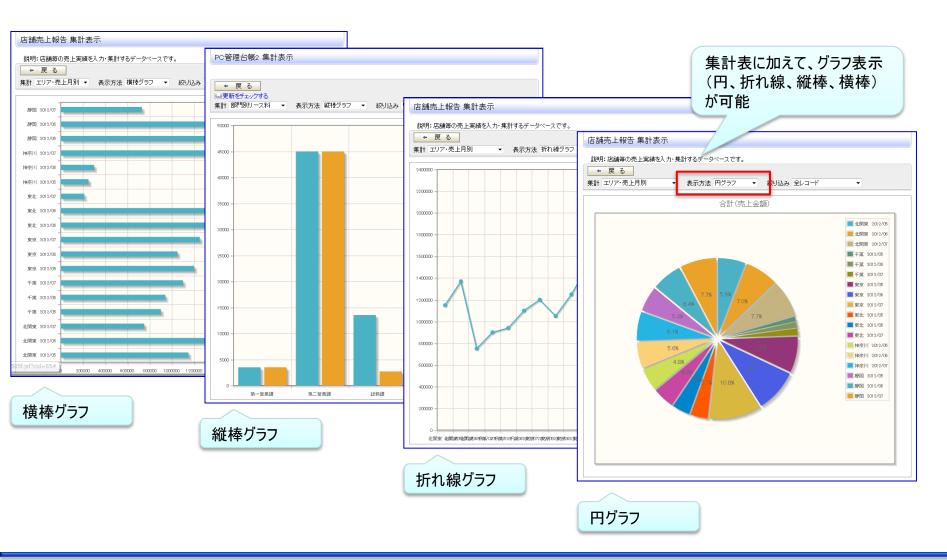


② カテゴリ表示(データー覧表示)





4 集計表示(グラフ)



⑤ 集計表示(クロス集計表)

【集計表示設定画面(クロス集計)】



3. 汎用申請ワークフロー機能の強化(3)フォーマット定義の移入・移出

ーエクスポートしたフォーマット情報を、インポートすることが可能です。 例えば、テストサーバにて、設定・運用試験後、エクスポートし、本番機にインポートして運用を開始することができます。なお、データの取り込みはできません。



3. 汎用申請ワークフロー機能の強化(4)その他機能強化

①外部DB参照項目制限拡張

【外部DB定義画面】

【フィールド設定画面】



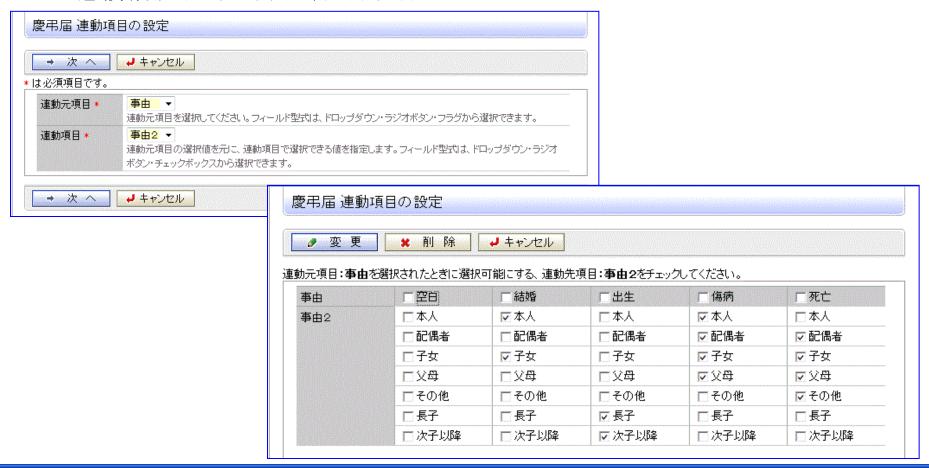
3. 汎用申請ワークフロー機能の強化(4)その他機能強化

②項目連動選択肢

最初のドロップダウンで選択した値に応じて関係するドロップダウンの選択できる値を変えることが可能

連動元項目形式:フラグ、ラジオボタン、ドロップダウン

連動項目形式 : ドロップダウン、チェックボックス



3. 汎用申請ワークフロー機能の強化(4)その他機能強化

③項目の形式として、"添付ファイル"等を追加

Ver2.3以前では、"添付ファイル"は「申請事項の登録」で設定していましたが、 Ver2.4よりフォーマットに直接設定を行い、かつ、複数個の設定が可能です。 詳細は次頁を参照してください。

※汎用申請データベースで利用可能な項目形式(1/2)

入力形式	説明
文字列(1行)	通常のテキストボックスです。1行で入力する場合に使います。(最大:4,000バイト)
文字列(複数行)	複数行にわたって文書等を入力する場合に使用します。(最大:32,766バイト)
リッチテキスト	文字のサイズ変更や修飾が行えるテキストエディタです。(最大:32,766バイト) New ※Ver2.3では、「申請事項の登録」で設定していましたが、Ver2.4よりフォーマットに設定を行い、かつ、複数個の設定が可能で す
数值	数値のみ入力可能なテキストボックスです。入力桁数・小数点以下の桁数が指定できます。(最大:20桁)
日付	日付入力専用のテキストボックスです。YYYYMMDD形式で入力します。カレンダー画面から選択も可能です。
年月	年月入力専用のテキストボックスです。YYYYMM形式で入力します。
時刻	時刻入力専用のテキストボックスです。HHMI形式で入力します。時刻選択画面から選択も可能です。
フラグ	一つのチェックボックスです。チェック(オン)/未チェック(オフ)の指定が可能です。 New
チェックボックス	複数の選択項目から、O個、1個または複数個 選択できます。
ラジオボタン	複数の選択項目から、1個選択できます。
ドロップダウン	複数の選択項目から、1個選択できます。
自動計算	入力値を使用した計算(四則演算、合計)を行います。この項目には計算結果が表示され入力は行えません。
WebDB参照項目	データベース選択画面から選択したレコードの、名称や値を取得します。 New ※当形式を使用するには、「Webデータベース」ライセンス が必要となります。
WebDB参照コード入力	コードを入力することにより、他データベースより名称や値を取得します。 New ※当形式を使用するには、「Webデータベース」ライセンス が必要となります。
DB参照項目	外部DB選択画面から選択した項目の、名称や値を取得します。 ※転送可能な項目数が、5→100 に拡張されます
DB参照コード入力	コードを入力することにより、外部DBより、コードに対する名称や値を取得します。 ※転送可能な項目数が、5→100 に拡張されます

[※]チェックボックス、ラジオボタン、ドロップダウンの選択項目の文字数は最大4,000バイト(UNICODE換算、改行コード含む)におさめる必要があります。

[※]WebDB参照、WebDB参照コード入力にて参照できるデータベースは "汎用データベース"に加え、"Webデータベース"も参照できます。

※汎用申請データベースで利用可能な項目形式(2/2)

入力形式	説明
会社選択	POWER EGGを利用している会社を選択できるドロップダウンリストです。
部門選択	POWER EGGに登録されている部門を選択する画面を呼び出し、1部門のみ選択できます。
社員選択	POWER EGGに登録されている社員を選択する画面を呼び出し、1社員のみ選択できます。
顧客選択	POWER EGGに登録されている顧客を選択する画面を呼び出し、1顧客のみ選択できます。(SFAライセンスが必要)
商品選択	POWER EGGに登録されている商品を選択する画面を呼び出し、1商品のみ選択できます。(SFAライセンスが必要)
添付ファイル	ファイルを添付可能な部品です。複数ファイルの添付が可能です。 New ※Ver2.3では、「申請事項の登録」で設定していましたが、Ver2.4よりフォーマットに設定を行い、かつ、複数個の設定が可能です
イメージ	画像ファイル(jpg等)を1つのみアップロード可能な部品です。アップロードされた画像は、インラインで表示されます。 また、元のサイズで表示することも可能です。 New
自動採番	レコード登録時に、自動的に連番を付番します。連番の前後に文字列を付加することが可能です。 New
URL	URLと表示文字列が入力できます。表示文字列にはリンクが付けられ、クリックすると指定したURLを表示します。 New

※以下の入力形式は廃止しました。

•月

·日

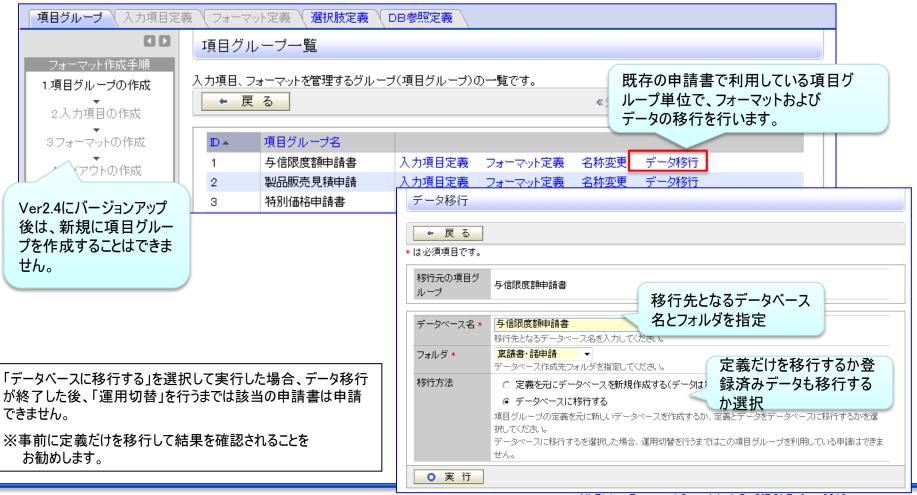
「数値」で設定しご利用下さい。

3. 汎用申請ワークフロー機能の強化(5)入力フォーマットの移行

従来の入力フォーマットで作成した申請画面はそのまま利用できますが、新機能を利用する場合はデータ移行が必要です。 データ移行は項目グループ単位に実行可能です。

①作成済み入力フォーマットの移行

【作成済み入力フォーマットの移行】



3. 汎用申請ワークフロー機能の強化 (5)入力フォーマットの移行

②入力フォーマットの移行:非互換、留意事項

入力フォーマットからデータベースへの移行について、以下の非互換事項がありますので留意してください。

- 一項目定義
- ✓ 文字列(1行)、文字列(複数行)の入力可能桁数は1.5倍された値で移行されます。 (文字数カウント方法の仕様差異のため) また、移行後の最大入力可能桁数は4,000(文字列1行)または9,999(文字列複数行)となります。
- ✓ 数値項目で入力可能桁数が20を超えている場合入力可能桁数20桁で移行されます。
- ✓ 月項目、日項目は数値項目として移行されます。
- ✓ チェックボックスで複数の選択肢をデフォルトとしていた場合、最初の選択肢だけがデフォルトとして 移行されます。
- ✓ 自動計算項目の計算式も移行されますが、複数の画面で異なる計算式が設定されていた場合は、 並び順の小さい画面の計算式が利用されます。
- 一入力画面
- ✓ 「前リテラル後改行する」が指定されている項目は移行後は前リテラル後改行されていない 状態になります

汎用申請については、Ver2.4 より、新フォーマットエンジンを採用し、エンジンは、汎用申請・Webデータベース共有となっています。 新汎用申請で作成した 項目・フォーマット・データ を総称して「汎用申請データベース」と呼びます。 「汎用申請データベース」と「Webデータベース」では設定・データの操作に相違がありますのでご留意ください。

(1)データベース登録処理の比較

○:設定可能、x:設定不可

		WebDB	汎用申請	汎用申請データベース	
設定処理	<u>処理概要</u>	₹°-9^°-Z	WebDB ライセンス有	WebDB ライセンス無	
①データベース登録	データベースの登録を行なう	0	0	0	
②フィールド設定	項目の登録(形式、桁数、属性等の指定)を行なう	0	0	0	
③一覧表示画面設定	(2)で作成した項目から、一覧表示画面の作成を行なう	0	0	×	
④表示編集画面設定	(2)で作成した項目から入力・表示画面の作成を行なう ※フォーマットエディタにて画面を作成	0	0	0	
⑤絞り込み条件設定	データの絞込み条件の作成を行なう	0	0	×	
⑥集計表示設定	集計表示画面の作成を行なう	0	0	×	
⑦外部DB参照定義	外部DB参照の設定を行なう	0	0	0	
⑧連動項目設定	連動元項目・連動項目、連動設定を行なう	0	0	0	
⑨通知設定	通知の設定を行なう	0	0	×	
⑩リンク設定	データベース間のリレーション設定をおこなう	0	×	×	
⑪明細行設定	可変明細行の設定を行う	0	0	0	

(2)レコードの操作

○:可能、x:不可

操作	WebDBデータベース	汎用申請データベース
①レコードの参照(一覧・内容)	0	0
②レコードの登録	0	×
③レコードの編集	0	×
④レコードの削除	0	×
⑤レコードの集計表示	0	0
⑥データベースの通知確認	0	0
②レコードの詳細検索	0	0
®レコードのCSV出力	0	0
9CSV取り込み	0	×

汎用申請のデータは、申請画面から入力されたデータが修正できると、申請したデータと不一致が発生するため、 "汎用申請データベース"画面から、登録・変更・削除操作は出来ません。

(3)システムフィールド

○:フィールド有、×:無し

フィールド名	説明	WebDBデータベース	汎用申請データベース
①No	データベース上、一意のレコード番号	0	0
②登録者	レコードを最初に登録した社員	0	0
③登録日時	レコードが最初に登録された日時	0	0
④最終更新者	レコードを最後に更新した社員	0	0
⑤最終更新日時	レコードが最後に更新された日時	0	0
⑥申請受付番号	申請時に付番される番号	×	0
⑦申請者	申請を行った社員	×	0
⑧申請日	申請書(案件)の申請日付	×	0
9申請部門	申請を行った部	×	0
⑩決裁状況	申請書(案件)の決裁状況 審議中/回覧中/保留/取下げ/差戻し/差戻し保留/ 決裁取消/否認/決裁/条件付決裁/回覧完了/完結	×	0

システムフィールドとは、POWER EGGが自動で生成する項目です。ユーザが登録した項目同様、画面表示や絞込み条件設定に利用できます。

(4)データベース登録処理の詳細比較

○:設定可能、×:設定不可

	処理概要	WebDB データベース	汎用申請データベース	
処理			WebDB ライセンス有	WebDB ライセンス無
データベース登録	C S V から作成	0	×	×
* 1	DB定義を取り込み(定義のみ)	0	0	0
	DB定義を取り込み (定義とレコード)	0	×	×
	DB外部出力(定義のみ)	0	0	0
	DB外部出力(定義とレコード)	0	×	×
	参照作成(定義のみ)	0	0	0
	参照作成(定義とレコード)	0	×	×
データベース設定	説明欄	0	0	×
	コメント欄使用有無	0	×	×
	関連URL使用有無	0	×	×
	明細行有無	0	0	0
フィールド設定	識別子の入力	×	0	0
	形式:WebDB参照項目、WebDB参照コード入力	0	0	×

※1:Webデータベースで出力したDB定義情報を汎用申請データベースへ、汎用申請データベースで出力したDB定義情報をWebデータベースに取り込むことはできません

4. 動作環境について

(1)サーバ動作環境

	環境		Ver2.3
	Windows 2008 R2 (64bit)	0	0
	Windows 2008 x64(64bit)	0	0
サーバOS	Windows 2008 x86(32bit)	0	0
	Windows 2003 x86(32bit)	O %1	O %1
	Linux (Redhat)	0	0
データベース	Oracle 11g R2	0	0
	Oracle 11g R1	O % 2	O % 2
	Oracle 10g R2	O % 3	O % 3
APサーバ	Interstage V9.2	O % 4	O %4
	GlassFish (OSS)	O ※ 5	O % 5
	Oracle AS10g R3	O %6 <mark>%7</mark>	O % 6

(2)クライアントPC動作環境

	環境		Ver2.4	Ver2.3
クライアント	Windows 7/Vista/XP		0	0
os	Mac OS X	※ 1	0	0
	Internet Explorer 9/8/7/6 SP2	※ 2	0	0
ブラウザ	Firefox 13		0	_
	Firefox 3.6		×	0
PCリマイン	Windows 7/Vista/XP	※ 3	0	0
ダーサポート	Mac OS X		×	×

留意事項

- ※1:マイナーバージョンアップ時のみサポート
- ※2: Patchセット7+Patch3以上の適用が必要
- ※3: Patchセット4 の適用が必要
- ※4:Interstage V9.2 は、Ver2.4 より、Windows OS に加えて Linux をサポートします。
- ※5:POWER EGG製品DVDに同梱されているGlassFishのみ サポート対象となります。 動作環境は、Windows Server 2008 R2 のみとなります。
- ※6: Patchセット4以上の適用が必要 なお、AS10gは、2014年6月をもって、サポート終了・販売終了と となりますのでご留意ください。
- ※7:AS10gの新規インストールはサポート対象外です。 AS10gは、マイナーバージョンアップインストールのみサポートします。

留意事項

- ※1:10.4以上。対応ブラウザは Firefox のみとなります。
- ※2:IEは、32bit版のみサポート。64ビット版は未サポート。
- ※3:JRE1.6以上が必要です。

■ Firefox は、開発元がサポートするバージョンのみサポートします。(2012年6月26日現在、Firefox13)

Firefoxは、原則6週間毎に新バージョンがリリースされ、新バージョンリリース時点で、旧バージョンはサポート終了となります。Firefoxサポートにあたり以下の留意事項があります。一Mozillaが公表する「後方互換性に関わる修正」情報を元に修正が必要か判断します。

- ー最新バージョンリリース後、簡易試験は実施しますが、フル試験(全機能・全ボタンクリック)は実施しません。
- 一後方互換性が、著しく損なわれる場合、制約・制限事項が発生する可能性があります。

4. 動作環境について

(3)スマートフォン、携帯電話 動作環境 ※O:動作保証、×:動作保証外、-:未検証 なお、Ver2.3からの変更点は赤字で記載

OS/環境 ※1	携帯アクセス	リマインダー	スマートフォン オプション
Android 1.6	×	×	×
Android 2.1	0	0	0
Android 2.2	0	0	0
Android 2.3	0	0	0
Android 3.0	_	_	_
Android 3.1	_	_	_
Android 3.2	_	0	×
Android 4.0	_	1	1
iPhoneOS3.0	O ※ 2	O ※ 2	O ※ 2
iOS4.0	0	0	0
iOS5.0	0	0	0
i-mode (XHTML対応機種)	0	×	×
Yahoo!ケータイ (XHTML対応機種)	0	×	×
Ezweb(XHTML対応機種)	0	×	×

留意事項

※1:動作確認済みのスマートフォンについては、弊社ホームページを 参照してください。

※2:iPhoneは3.1.3以上、iPadは 3.2.1以上が必要

(4)申請フォームデザイナ連携オプション 動作環境

※申請フォームデザイナ連携OPの動作環境は以下の通りです。(赤字が、Ver2.2からの変更部分です)

サーバOS: Windows 2003 - 2008 - 2008R2

クライアントOS: Windows XP・2000/Vista SP2/7(32bit) ブラウザ: IE6SP2・IE7・IE8 (IE9、Firefoxは未サポート)

機能	機能強化内容
施設予約	(1)施設予約
	1ヶ月、1週間、空き状況画面で、予約表示を 件名で表示する か 予約者名 で表示するか個人設定により
	切り替え可能。 ・"件名で表示"を選択した場合 画面には件名が表示され、ツールチップに予約者名が表示されます。 ・"予約者名で表示"を選択した場合は、画面に予約者名が表示され、ツールチップに件名が表示されます。 なお、空き状況一覧のツールチップには、件名・予約者の両方が表示されます。 当設定は、施設予約画面にのみ有効となります。スケジュール画面および携帯アクセス版・スマートフォンオプション版は、 件名の表示のみとなります。

機能	機能強化内容
汎用申請	(1)汎用申請の設定メニューの変更
(1/3)	①入力フォーマットの作成 Ver2.3以前で作成したフォーマットの保守及び 新フォーマットへの移行を行います
	②汎用申請データベースフォルダの登録 New
	③汎用申請データベースの登録 New

【Ver2.4メニュー】



機能	機能強化内容
汎用申請	(2)申請事項の登録
(2/3)	申請分類を指定してメニューから起動できるよう、申請分類コード を画面に表示

【申請事項の登録】



機能	機能強化内容
汎用申請(3/3)	(3)汎申請・ファイル管理連携 PDFファイル生成時、リッチテキストエディタの 書式情報が失われる問題を改善以下の制限事項があります ① 太字、斜体は無効となります。 ② 段落番号、箇条書きの配置は左寄せとなります。 ③ 文字サイズ、画像サイズなど、ブラウザで参照するサイズと異なります。 ④ テーブルプロパティの"キャプション"に入力した文字列は左詰めで表示されます。 ⑤ テーブルプロパティの"キャプションの整列"は無効となります。表の横に入力した文字列などは、表の下に配置されます。 ⑥ テーブルの幅は100%となり、列幅は列の数で等分となります。 ⑦ セルのプロパティでの"折り返し"は無効となります。常に折り返して表示されます。 ⑧ 画像サイズが大きい場合は、画像が欠ける場合があります。

5. 機能每強化内容

機能	機能強化内容
顧客 情報	(1)会社直下の担当者情報の入力・表示改善 【Oracle版、SQL版からの移行ユーザ向け 機能追加】
	①担当者一覧表示、最近選択した顧客一覧 において、部署に所属していない担当者の 情報を表示する場合に、電話番号、FAX 番号は赴任先基本情報の電話番号、FAX 番号を表示する
	②顧客の新規登録時、担当者の赴任先 住所、赴任先電話番号、赴任先FAX 番号を入力できるようにする

お客様情報の登録		
ま必須項目です。		
会社情報		
会社名		
フリガナ		
. ,,,,	全角力タカナで入力してください。	
ホームページ	✓確認	
部署情報		
部署名		
部署住所	T	
DE-ELIZIVI		
₩₩₩ ₹1.52.₽		
部署電話番号		
部署FAX番号		
担当者情報		
氏名		
フリガナ		
⊘∏.₩	全角力タカナで入力してください。	
役職		
性別	⑤ 男性 ○ 女性○ カルスラ ロ	
携帯番号	追加項目	
E-Mail		
赴任先住所	〒	
赴任先電話番号		
赴任先FAX番号		
名刺交換情報		
名刺交換日	2012/06/21 (木) 🔠	
名刺交換社員		
	中西 義男 🗷 削除	
	名刺交換情報を登録する場合は、名刺交換社員を入力してください。	
交換理由		

5. 機能每強化内容

機能	機能強化内容
Webデータベース	ドラッグ&ドロップによるレイアウト機能の新規提供 等大幅な機能強化を実施。
	詳細は、「2. Webデータベース機能の強化」をご参照ください。
携帯アクセス	(1)お客様情報>会社直下の担当者情報の入力・表示改善【Oracle版、SQL版からの移行ユーザ向け機能追加】
	①担当者一覧 において、部署に所属していない担当者の情報を表示する場合に、電話番号、FAX番号は
	赴任先基本情報の電話番号、FAX番号を表示する

機能	機能強化内容
設定	(1)Webデータベース設定
(個人設定)	携帯メールの受信 項目を新規に追加 初期値:"受信する"
	(2)グループウェア>施設
	施設予約一覧に"件名を表示する"か"予約者名を表示する"を選択できるよう設定項目を追加
	初期値:"件名を表示する"

【Webデータベース設定】



機能	機能強化内容
その他システム管	(1)標準アシストメッセージの分類設定
_ 理	Webデータベース関連のメッセージを追加
スマートフォンオプ	(1)お客様情報>会社直下の担当者情報の入力・表示改善【Oracle版、SQL版からの移行ユーザ向け機能追加】
ション	①担当者一覧 において、部署に所属していない担当者の情報を表示する場合に、電話番号、FAX番号は 赴任先基本情報の電話番号、FAX番号を表示する

6. バージョンアップ時の留意事項

■ Webデータベースの表示編集画面の変換について

Ver2.4の表示編集画面は、これまでの入力フォーマットのレイアウト編集とは設定方法が大きく異なり、バージョンアップ時に以下のように変換されます。 バージョンアップ後にレイアウトを確認し、必要に応じて項目の配置などを調整してください。

- ✓ 入力項目は 項目見出し付きタイプ《標準レイアウト》に、装飾項目は表形式《カスタムレイアウト》に変換・配置されます。
- ✓ "改行して配置"が指定されていた場合は、現在のレイアウトと同等になるように設定は無効となります。
- ✓ 装飾項目を利用している場合、バージョンアップ前に比べ項目間の縦間隔が若干広くなる場合があります。

■ "入力フォーマット"から"汎用申請データベース"への移行

POWER EGG2.0 Ver2.3以前に作成された入力フォーマットを、データベース(汎用申請データベース)へ移行するには、

- ー"汎用申請データベース"の理解
- 一移行時の 留意事項・非互換項目の 理解 が必要になります。

詳細は、「管理者マニュアル 7.2.」「ユーザーズマニュアル データベース作成編」「ユーザーズマニュアル Webデータベース編」をご参照ください。

お申し込み方法について

【入手方法】

下記のPOWER EGG バージョンアップ・サービスリリース情報ページから、お申込みページに必要事項を記入の上、お申し込みください。

POWER EGGバージョンアップ・サービスリリース情報ページURL

http://www.poweregg.net/version_main.htm

マイナーバージョンアップディスクは、販売パートナー様の営業担当者様もしくは技術担当者様宛に送付させていただきます。

お申し込みは2012年6月26日(火)から開始となります。お申込み受付後、順次発送いたします。

【マイナーバージョンアップディスクお申込前の注意点】

マイナーバージョンアップディスクの入手には保守サービス(有償)をお申し込みいただく必要があります。なお、保守サービスはPOWER EGG本体だけでなく、オプション製品をご購入いただいている場合は、オプション製品に関する保守サービスのお申し込みも必要です。

その他注意点については、お申し込みページに記載されておりますのでご確認ください。

【その他の注意点】

「Webメール連携オプション」などディサークル以外から販売されているオプション製品をご導入されている場合は、各オプション製品も合わせてバージョンアップが必要な場合があります。詳細については、各販売元にお問い合わせください。



組織に最適、情報に気づき。
そして、すべての人に快適を・・・

http://www.d-circle.com/